

高齢者福祉事業所に在籍する者として、介護に関する最新の情報を吸収する事は専門職として必要不可欠なことです。介護保険制度の変遷は日本における高齢者人口の増加に対応する為、この15年余りの間に痛みを伴う大幅な改正がなされてきました。その先、国は2025対策として「地域包括ケア」という概念の中、大幅な「自助・共助」による地域支え合いの構築に舵を切りました。制度の崩壊を先送りする為には、国民に犠牲を強いる改革をせざるを得ないということでしょう。しかしここで考えて下さい。あなたの施設・事業所では地域の皆さんと信頼関係を深めるための交流が行われて来ていますか。もともと地域密着型施設においては、「地域運営推進会議」への地域住民参加を義務づけられていました。この部分をしっかりやってきた事業所は、今回の制度見直しはビジネスチャンスでもあるのです。地域にあって何をなすべきか。答えを探すのは、リーダーからスタッフへのメッセージが心をひきつける言葉であるかどうかです。

研修日 平成27年12月22日（火）PM7:00～

会場 松本大学513号室

「豊富な情報を持ち丁寧な仕事の出来る職人（ひと）」

「スタッフの信頼を得られる人になる」

今回は、長年建設業界に携わってこられた講師から職種が変わっても人の在り方や、組織の人間関係は変わらないこと。建設業界の話をお聞かせいただき、ヒントをいただきましょう。



講師 株式会社ハシバテクノス 下里 明 相談役

（前代表取締役）・現在仕事の傍ら 土と親しみ野菜作りをライフワークとしている

受講料：会員の方 2,000円 非会員 5,000円

（注）駐車券を手渡ししています駐車場入り口で一旦停止して下さい

大学の都合により、会場の変更がある場合があります。当日、案内をご確認ください。

受講のお申込み 会員登録のお申込み、（締切り12月20日（日））

npo-ccs@crew-g.co.jp メール 又は 0263-31-0501 FAXにてお願いします。

	事業所名		電話番号	
	氏名			

いずれかに○をお願いします。＊ 会員 ・ 非会員

＊ 受講証明書 要 ・ 不要



特定非営利活動法人 コミュニティーケアサポート